

年年歳歳

JJ1SXA 池

「年年歳歳、花相似たり、歳歳年年人同じからず」という唐詩がありますが、実にその通りだと思います。

親しき友人、JH1QIQ黒須さん、JM1WRU藤田さん、JH1WMP丸山さん他、多数の方を、次々と鬼籍に送ってしまいました。

生前、JH1WMP丸山さんが、「日本は社会主義国である」と言っていました。言われた時は、即その意味が分かりかねましたが、確かに、中央集権の官僚統制国家は、社会主義国そのものの典型であり、官僚統制行政のシンボルのような特殊法人たるや、社会主義国の中国やソヴィエトで失敗を露呈し、すでに廃棄された国営企業と全く同じ存在であると言わざるを得ません。

奇しくも、同様主旨の意見を、石原慎太郎都知事が、どこかで述べていましたが、これを絶滅合理化するべき構造改革は、必然性があるにもかかわらず、俗に言う抵抗勢力により阻まれる現状は、日本の将来の暗雲どころか、日本沈没の推進力になりかねません、日本丸の行く末も、「船頭多くして、なんとやら」になりませんよう、ただひたすらに祈るのみです。

丸山さんも草葉の陰で、慨嘆していることでしょうか…あるいは、そんな世の中だから、俺は早く別れを告げたのだとでも言うのでしょうか？

三人が大きな声で合唱、「そんな所にいつまでも居ないで、早くこっちへ来いよ」と呼ぶ声が聞こえそうです。合掌。

240グループも、早や20幾余年の歴史を辿ってきました、ここにかかわった局も、ゆうに100局以上です、数回声を出しただけという局を含めると、数はいくつになるのでしょうか？意味は少し違いますが、「歳歳年年人同じからず」です。

中国の歴史家・司馬遷が、死刑間近の友、任安に送った手紙「任安に奉ずる書」の中に出てくる言葉「死は或いは泰山より重く、或いは鴻毛より軽し…」と言うのがありません、意味は、「人の生命はある場合には捨てるべきではないが、ある場合には惜しまず捨てなければならない。其れは義にかなうものか否かの判断によるものである」と言う事だそうですが、この言葉を引用して、現在の心境を語った、元国会議員の先生もいらっしやいますが、ゼネコン汚職で実刑の人が言うには、おこがましい気がしますが、如何でしょう？

「24丸」も、たまには押し寄せる荒波にもめげず、沈没する事無く、末永く航海が続けられるよう、時には、護送船団で、また時には、個々の力を発揮して、「死は或いは…」までは行かないまでも、240グループの皆さんが、「24丸」のためならという気持ちは抱き続け、240グループの存続と発展を望みましょう。

第 55 号(平成 15 年 3 月発行)掲載